

東日本大震災1ヶ月後
緊急報告会

3. 11大震災と 歴史遺産の被害



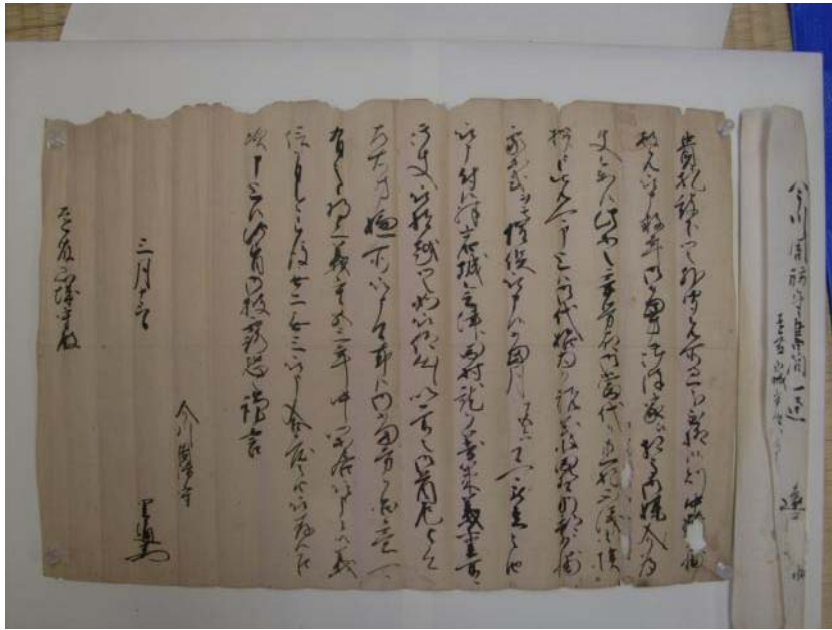
東北アジア研究センター
平川 新

災害から古文書を守り、
千年後まで残すための取り組み

2003年7月の宮城県北部地震後から
岩手県南・宮城県地域で
415軒の旧家の調査

東北アジア研究センター 資料保全プロジェクト
NPO法人 宮城歴史資料保全ネットワーク

古文書の写真記録化と保全



石巻市雄勝町名振浜の旧家



戦国時代からの古文書 約1万2千点

大津波後の状況

石巻市雄勝町名振浜



石巻文化センター



収蔵庫の前は瓦礫の山

数万点のコレクション
の搬出

水損資料の保全
手間と時間のかかる修復



仙台市青葉区堤町 佐大ギャラリー

堤焼き
江戸時代 足輕の生業

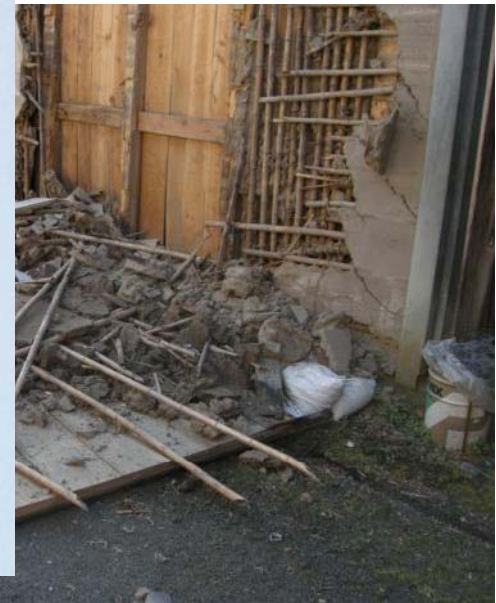
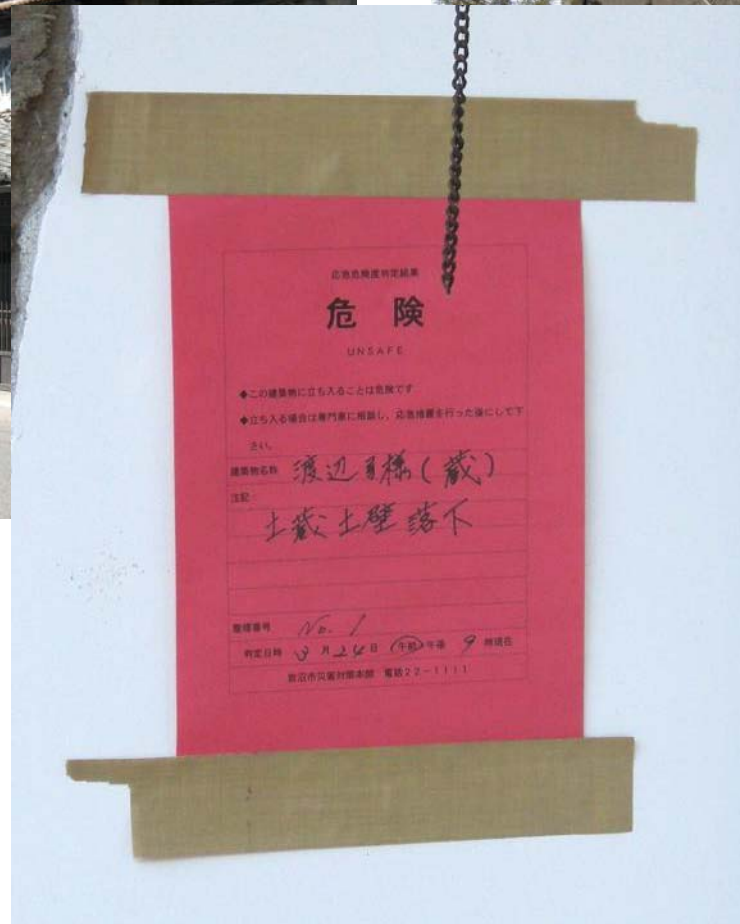
登り窯 大正年間築造



蔵の町 村田町



レッドカードが解体を促進



蔵の町 村田町



完全修復すると高額費用
→解体へ

簡便な修復方法を



石巻市門脇町 江戸時代の千石船主



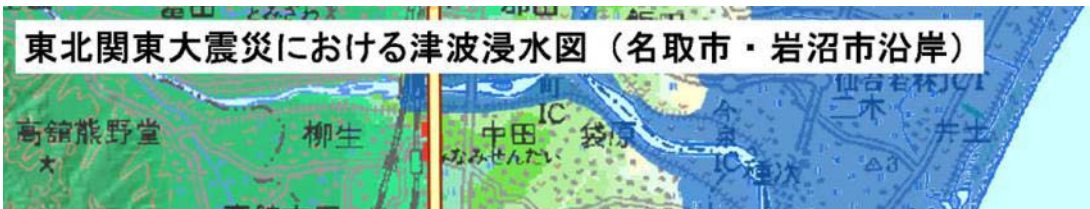
流出家屋の激突に耐えて残った江戸時代の土蔵



江戸時代・明治時代の古文書をレスキュー



東北関東大震災における津波浸水図（名取市・岩沼市沿岸）



東北関東大震災における津波浸水域（亶理町・山元町沿岸）



江戸時代の街道と宿場には 津波が浸水せず



東北関東大震災における津波浸水図（名取市・岩沼市沿岸）



東北関東大震災における津波浸水域（巨理町・山元町沿岸）



江戸時代の街道と宿場には 津波が浸水せず

- 貞観津波(869年) 多賀城で死者千人余
- 慶長津波(1611年、慶長16)
仙台領内の死者1783人、
盛岡藩や津軽藩でも多数の犠牲者

津波の浸水域は、今回とほぼ同様か

奥州街道・浜街道の整備は1600年代

江戸時代初頭の街道と宿場 慶長津波の浸水域を避けて作られた可能性

歴史の経験に学んだ
町づくりと街道づくり

明治以降の開発と宅地化は
津波経験の記憶を喪失